

## 予算額はいくらですか。 - 一般会計補正予算と現計予算の状況 -

歳出性質別予算

印減(単位:千円、%)

区 分	上半期補正予算額			平成18年度9月 現計予算額 A	平成17年度9月 現計予算額 B	増減率 $\frac{A-B}{B}$
	6月補正予算額	9月補正予算額	合計			
1 職 員 費	-	-	-	161,447,014	161,875,086	0.3
2 投 資 的 経 費	18,201,431	1,935,798	20,137,229	122,887,451	144,979,023	15.2
一 般 公 共 事 業	7,454,444	229,292	7,683,736	58,809,053	68,413,468	14.0
国庫補助建設事業	1,293,365	65,261	1,358,626	3,954,688	9,794,905	59.6
一 般 単 独 事 業	5,742,825	379,791	6,122,616	39,472,942	45,811,208	13.8
災 害 復 旧 事 業	-	781,580	781,580	5,287,806	5,478,499	3.5
国直轄事業費負担金	3,584,741	479,874	4,064,615	14,436,891	13,039,814	10.7
受 託 事 業	126,056	-	126,056	926,071	2,441,129	62.1
3 土 木 施 設 維 持 補 修 費	-	-	-	1,499,956	1,475,956	1.6
4 一 般 行 政 経 費	995,210	121,727	1,116,937	140,278,744	135,175,937	3.8
国庫補助のあるもの	531,935	58,491	590,426	42,484,756	41,279,362	2.9
国庫補助のないもの	463,275	63,236	526,511	97,793,988	93,896,575	4.2
5 公 債 費	-	-	-	91,068,001	88,273,053	3.2
合 計	19,196,641	2,057,525	21,254,166	517,181,166	531,779,055	2.7

上半期補正予算は、総額 213 億円となり当初予算と合わせた予算規模は 5,172 億円、平成17年度9月現計予算に比べ、2.7%減となりますが、これは厳しい財政状況を勘案し、行財政改革の取り組みを拡充・強化するとともに、歳入・歳出両面にわたる様々な努力と工夫により、事務事業の見直しに努めた結果です。

### ひとくちメモ

#### 投資的経費

道路、学校、公営住宅の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費で、普通建設事業費及び災害復旧事業費からなっています。普通建設事業のうち、国の補助金・負担金を受けて行う事業が「一般公共事業」、国からの補助金を受けることなく独自に事業を実施する事業が「一般単独事業」です。

#### 一般行政経費

すべての行政事務に要する経費から、人件費、投資的経費、維持補修費、公債費を除いたものですが、一般的には、投資的経費がハード整備に要する経費であるのに対し、一般行政経費は産業振興、少子化対策、観光振興、環境対策などのソフト事業に要する経費といえます。

## 歳出目的別予算

印減(単位:千円、%)

区 分	上半期補正予算額			平成18年度9月	平成17年度9月	増減率 (A - B) B
	6月補正予算額	9月補正予算額	合計	現計予算額 A	現計予算額 B	
1 議 会 費	-	-	-	1,247,784	1,233,431	1.2
2 総 務 費	6,000	-	6,000	54,508,130	52,710,564	3.4
3 企 画 県 民 文 化 費	240,892	-	240,892	16,730,598	17,369,025	3.7
4 健 康 福 祉 費	860,232	124,002	984,234	61,584,610	57,697,727	6.7
5 環 境 安 全 費	249,685	-	249,685	5,877,905	5,369,847	9.5
6 商 工 観 光 労 働 費	1,787,397	21,278	1,808,675	19,693,822	19,385,727	1.6
7 農 林 水 産 業 費	3,829,451	286,780	4,116,231	39,439,666	45,204,068	12.8
8 土 木 費	10,945,615	318,773	11,264,388	77,638,019	89,701,424	13.4
9 警 察 費	697,102	41,038	738,140	28,026,042	28,403,073	1.3
10 教 育 費	571,284	4,200	575,484	114,981,561	120,294,262	4.4
11 災 害 復 旧 費	8,983	1,261,454	1,270,437	6,119,240	5,845,735	4.7
12 公 債 費	-	-	-	91,133,789	88,364,172	3.1
13 予 備 費	-	-	-	200,000	200,000	0.0
合 計	19,196,641	2,057,525	21,254,166	517,181,166	531,779,055	2.7

## ひとくちメモ

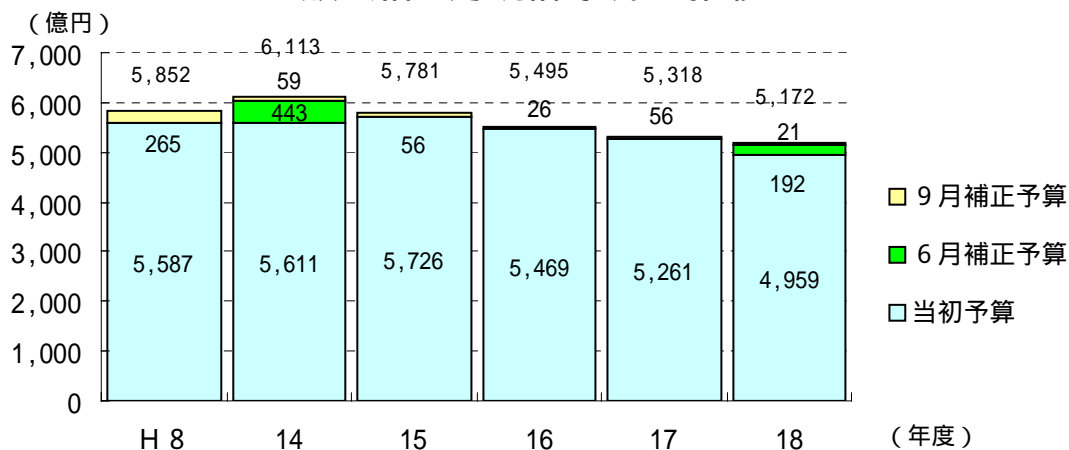
**公債費**

地方公共団体が借り入れた地方債の元利償還金及び一時借入金利子の合算額をいい、人件費、社会保障関係経費(社会保障関係経費とは、扶助費(介護保険などの高齢者対策、子育て支援、障害者施策などの経費)に児童手当費や国民健康保険関連経費などの経費を加えたものを言います。)とともに義務的経費ですが、人件費や社会保障関係経費と違い、過去の債務の支払いに要する経費です。

**借換債**

県債の借入は、一定年限の固定金利で行われていますが、借換債とは借入先(民間金融機関等)との借入契約に基づき償還期間の途中で、残金をその時点の利率により借り換える(残金を全額返還し、同額を借入)ことで、借入残金には影響しません。

## 一般会計9月現計予算の推移

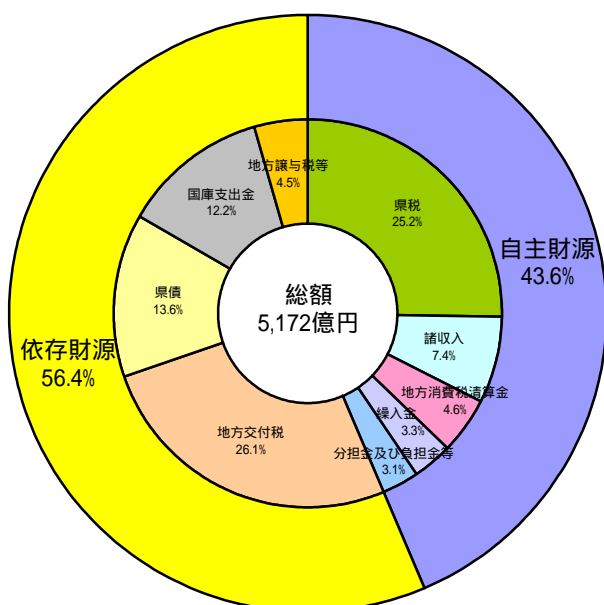


(注) 1 棒グラフ、円グラフとも借換債・借換債充当公債費を除いたものです。

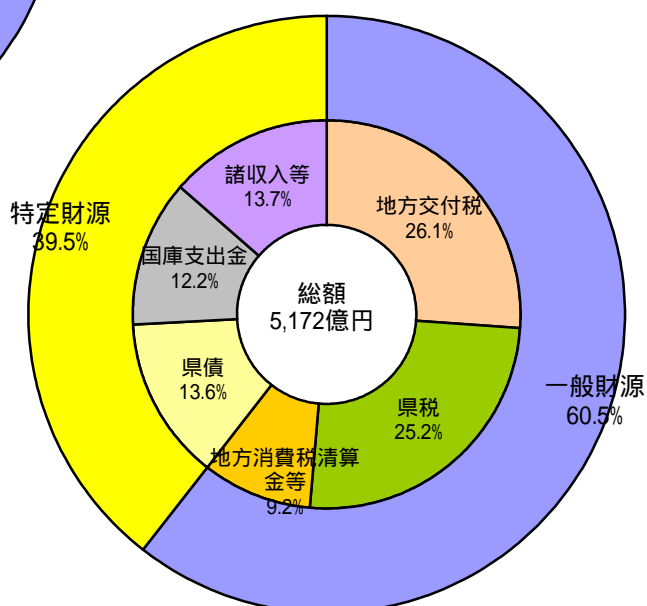
2 平成17年度の9月補正予算には知事専決予算が含まれています。

3 端数処理のため内訳が合計に一致しない場合があります。

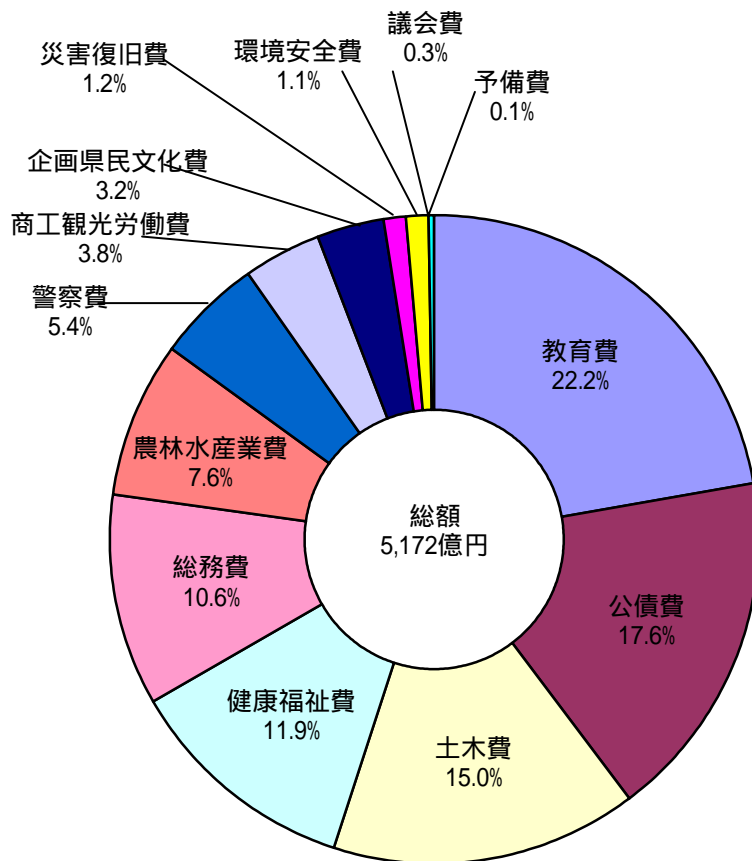
歳入自主財源・依存財源別(現計予算)



歳入一般財源・特定財源別(現計予算)



### 歳出目的別(款別)内訳(現計予算)



### 歳出性質別内訳(現計予算)

